

1. 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

- 学習全般の基盤となる資質・能力の育成

(2) 解決を図る学校課題

標準学力検査の全国平均との比較においては、全国平均を下回る学年が5学年中3学年ある。また、5段階分布をみると全体的に1・2段階の割合が多く、学年によっては40%以上を占めている。そして、5段階の割合が非常に少ない状況である。このことから、低位層の底上げといわれる吹きこぼれ層の引き上げが本校の課題である。

(3) 保護者・地域住民への周知

- 令和6年12月の「学校だより」において、目的・増減教科・増減時数について周知。
- 4月のPTA総会や各学期の学年懇談会等において周知

2. 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年
各教科の授業時数	国語	306	315	245	245	175	175
		318 (+12)	327 (+12)	257 (+12)	257 (+12)	187 (+12)	187 (+12)
	社会	－	－	70	90	100	105
				65 (－5)	86 (－4)	97 (－3)	102 (－3)
	算数	136	175	175	175	175	175
		149 (+13)	188 (+13)	188 (+13)	188 (+13)	188 (+13)	188 (+13)
	理科	－	－	90	105	105	105
				83 (－7)	98 (－7)	99 (－6)	99 (－6)
	生活	102	105	－	－	－	－
		95 (－7)	98 (－7)				
	音楽	68	70	60	60	50	50
		62 (－6)	64 (－6)	55 (－5)	54 (－6)	46 (－4)	46 (－4)
	図画工作	68	70	60	60	50	50
		62 (－6)	64 (－6)	58 (－2)	58 (－2)	46 (－4)	46 (－4)
	家庭	－	－	－	－	60	55
						55 (－5)	50 (－5)
	体育	102	105	105	105	90	90
		96 (－6)	99 (－6)	99 (－6)	99 (－6)	87 (－3)	87 (－3)
	外国語	－	－	－	－	70	70
						70	70
特別な教科である道徳の授業時数		34	35	35	35	35	35
		34	35	35	35	35	35
外国語活動の授業時数		－	－	35	35	－	－
				35	35		
総合的な学習の時間の授業時数		－	－	70	70	70	70
				70	70	70	70
特別活動の授業時数		34	35	35	35	35	35
		34	35	35	35	35	35
合計		850	910	980	1015	1015	1015
学校行事		45	46	48	50	54	48
児童会活動		3	3	3	17	17	17
クラブ活動		0	0	0	5	5	5

第 1 学年の余剰を含めた総授業時数	[8 8 8 時間]	余剰時数	[3 8 時間]
第 2 学年の余剰を含めた総授業時数	[9 4 7 時間]	余剰時数	[3 7 時間]
第 3 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 1 6 時間]	余剰時数	[3 6 時間]
第 4 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 4 6 時間]	余剰時数	[3 1 時間]
第 5 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 4 9 時間]	余剰時数	[3 4 時間]
第 6 学年の余剰を含めた総授業時数	[1 0 4 4 時間]	余剰時数	[2 9 時間]